

Handsome

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 水 康德 編集責任者：桶村清子 34期広報委員会 印刷所：東京印刷株式会社

3月例会報告

皆生そばツーツリズムについて

そばを通した
エコツーツリズム



平成21年3月16日(月)米子観光センター2F多目的ホールに於いてエリアデザイン委員会主催のもと3月例会が開催されました。

冒頭 水会長より挨拶の中で、「本年度も残り4ヶ月程度となったが、各委員会ごとに最後まできっちり走り抜いて締めくくってほしい。」と会員へ向けた激励の言葉を述べられました。

また今回は次年度副会長並びに専務理事選任の指名推薦の件について臨時総会が開催され、山根副会長の議長のもと、増井次年度会長より推薦のあった3名の副会長候補(手島武司会員、松原毅会員、河津慎二会員)並びに専務理事候補(渡辺一徳会員)の選任が満場異議なく承認可決されました。

続いて委員長タイムでは、広報委員会の松本委員長より「日本酒と私」という題目で、日本酒に対するこだわりや熱い思いを語られました。日本酒業界の現状について述べられ、日本酒に対する偏見や誤解を会員へ分かり易く説明されました。今後、日本酒ブームの到来を予期させる話をされると共に、松本委員長絶賛の日本酒の紹介をされ、最後に例会のテーマである「蕎麦」と「日本酒」のマリアージュを楽しんで頂きたいと締められました。



今回の例会は、担当委員会であるエリアデザイン委員会が、エリアデザイン旅行社と称して企画したビジネスモデルの一連のプロセスの紹介、企画したパッケージ旅行の一部を例会で実際に体験する、具体的には蕎麦打ち体験及びその場で打った蕎麦の試食をするという、通常の例会とは異なる体験型のアグレッシブな例会となりました。



アドバイザーとしてお招きした行政関係者並びに旅行会社関係者の紹介の後、茅野エリアデザイン委員長より例会の趣旨説明と共に、「本日お招きしたアドバイザーの方に、例会終了後、ヒアリングを行い実際に実現性の高いビジネスモデルを作り上げたい。」と挨拶がありました。その後、増井会員よりエリアデザイン委員会が実際に体験した蕎麦の種まきから蕎麦打ちまでの一連の作業の行程についてレポート形式での紹介がありました。その中で、中山間地にある休耕田を蕎麦畑として活用することで、農地の活性効率を高めると共に、蕎麦打ち体験の観光客を誘致するビジネスモデルを構築し地域の活性化を図ることが目的であり、そのビジネスモデルのプロセスについて説明をされました。

そして全3回の旅行行程中、3回目の蕎麦打ち体験を例会の中で行うという説明



の後、いよいよ蕎麦打ち体験が開始。茅野委員長の指示のもと、各委員会で蕎麦を打つ人、延ばす人、茹でる人、我慢できずにおにぎりを食べる人!?それぞれ役割分担しながら、各自が作業を行いました。そして、茹で上がった蕎麦を食べながら、蕎麦打ちの楽しさや実際に食べた蕎麦の感想を会員同士が語り、会場内に笑いが絶えない中で蕎麦打ち体験が終了しました。



最後に、今回お招きしたアドバイザー全員から、蕎麦打ちを実際に体験した感想並びに今後の課題について現場の貴重な意見を頂き、3月例会は閉会しました。

今回蕎麦打ちを体験させて頂いた感想は、自分で作って食べた蕎麦はやっぱり旨い!そばつゆが、宇野会員の昌庵秘伝のものが提供されたという事もあって、尚更旨かったです。(記事:田中)

次年度副会長並びに専務理事決定!



次年度副会長
手島武司 会員
(平成13年3月入会)

(中央会略歴)
平成19年度 総務委員会 委員長
平成20年度 県出向理事



次年度副会長
松原 毅 会員
(平成13年9月入会)

(中央会略歴)
平成16年度 政治行政委員会 副委員長
平成19年度 地域ビジョン委員会 委員長
平成20年度 県出向理事



次年度副会長
河津慎二 会員
(平成15年9月入会)

(中央会略歴)
平成16年度 メディア・コミュニケーション委員会 副委員長
平成17年度 メディア・コミュニケーション委員会 委員長
平成19年度 県出向理事



次年度専務理事
渡辺一徳 会員
(平成11年6月入会)

(中央会略歴)
平成14年度 国際交流委員会 副委員長
平成16年度 人づくり委員会 委員長
平成17年度 県出向理事
平成18年度 県出向監事

ガイナレ鳥取開幕戦レポート

3月15日(日)、待ちに待った開幕戦の日がやってきた。何よりも天候の心配をしていたが、当日は天が祝ってくれたかのような晴天となった。眠い目をこすりながら早朝より米子を出発し9時前には試合会場のパードスタジアムに到着した。到着後関係者から「開幕戦は選手がかなり固くなるから、どこのチームも点がなかなか入らないですよ。」という話を聞き、開幕戦の難しさを知った。会場設営も無事に終わり、12時を回るころには3,000人を超える観客が入りセレモニーが行われ、後は試合開始のホイッスルを待つだけとなった。

午後1時より試合開始。対戦相手は今季戦力アップが伝えられる要注意チーム「MIOびわこ草津」。前半、素人目には風上のMIOに押されぎみに見えたが、試合は大きな変化は無く淡々と進み0-0の双方無得点で終わった。関係者の話によるとやはり選手は固くなり、普段の調子が出てない様子。(大丈夫かいな)と心の中で思ったが、ここはガイナレ魂を信じて後半に期待することにした。

15分のインターバルの後、後半がスタート。序盤は立て続けにCKを獲得して流れを作っているが得点には結びつかずひょっとしてこのまま…という若干嫌なムードも。12分にコートジボアール出身のハメドを投入。「ハメ!」「ハメ!」のコールの中、ハメドがピッチに入ると試合の様相に変化。同じく途中出場の小井出選手と徐々に相手を崩しにかかる。しかしその後もなかなか0-0の均衡が破れず。このまま引き分けかと思われた後半43分。PKのチャンスが生まれハメドが渾身の一発。「ゴール!!」の場内アナウンス。その数分後に試合終了。1-0でガイナレの勝利。スタジアムの観客は大歓声。「やったー!!」と小生も立ち上がり叫んでしまった。

小生初めてのスタジアムでの試合見学であったが、やはりスポーツ観戦は直接見るに限る。試合も楽しめるが、サポーターの応援風景も一見の価値がある。



ぜひ、この楽しさを1人でも多くの人たちに味わってほしいと思った。今季中にはJリーグ昇格が現実のものとなるはず、ということなので、その昇格が決まる試合は絶対に見逃さないぞと心に誓って会場を後にした。

(記事:竹中)

これが私の 変革 revolutionize

皆さんは料理をしますか? 私は最近料理をするようになった。とは言うものの、ここ1,2ヶ月(実質数回)の話だが…

会員の皆さんは料理をされない方が多いと思う。

私も今までは食べるのが専門で(一人暮らしの時やった程度で料理と呼べるものではなかった)、ほとんどやったことがなかった。

あることがきっかけで、始めることになったのだが、やりだすと以外に面白い。私の場合は妻と一緒に作業するので、家庭円満にもなる。…と信じている。

料理本を買ってきて、妻と「あーだ こーだ」言いながらやるのも楽しいし、(たまに喧嘩になりそうになるが…)なんだか自分なりにアレンジしてみたりするのも面白いものだ。出来上がったものは、イメージしたものと違っていたりするが、それはそれでイイ!次はこうした方がおいしくなるとか、きれいにできるとか、研究熱心になる。また、出来た料理を妻や子供が「おいしい!」と言って食べてくれると気分も良い。また作ってやろう!などと思う。(実に単純だ!)

こんな感じで、休みの日少ずつではあるが続けていこうと考えている。



会員の皆さんもたまにはやってみてはどうか? 特に、忙しくてなかなか家族サービスのできない方にお勧めである。

(記事:辻)

第29回全日本トライアスロン皆生大会に向けて各部始動!



トライアスロンボランティア実行委員長
中田 耕治

皆さん、西部青年中央会、唯一の継続公式事業って、何かわかりますか? そうです!!

鳥取県西部の夏には必要不可欠のトライアスロン皆生大会への協力事業です。また、今年も暑い夏に向けて、ボランティア実行委員会の始まりです。AS部、マラソン部、ボランティア部。3部の部長とともに、どのようにしたら、皆が楽しく参加できるかを考え、「All中央会」の力を集め、「All中央会」で声を掛け合い、暑い夏を皆で楽しみながら、第29回トライアスロン皆生大会を盛り上げたいと思いますので、ぜひともご協力のほど、よろしく御願います。



マラソン部 部長
茅野 康洋

この度、マラソン部長を務めさせていただきます茅野です。マラソン部になってから、もう何回目でしょうか? 今年も暑い夏がやってきますが、マラソン部の伝統どおり、仲間と楽しく、そしてやる時は真剣に! をモットーにがんばりたいと思います。とにかく、楽しく・楽しく・そして楽しく!! 諸先輩方に見習って、みんなで協力して、心に残るマラソン部にしたいと思います。

初めての部長ですので、いたらない点多々あるかと思いますが、皆様ご指導ご鞭撻を、よろしくお願いいたします。

第29回大会のボランティア部長を務める土岐です。よろしくお願いいたします。

私は、ボランティア部に携わり今回で5度目の大会を迎えますが、まだまだ部長の器には程遠いものと考えます。それでも、参加していただいた一般、団体ボランティアの皆様、安全且つ充実したボランティア活動をしていただき、再度参加したいと思っていただけるよう、ボランティア部一丸となり、楽しく充実した運営を行っていかうと思います。

つきましては、部内外は元より、OB会員の皆様にも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



ボランティア部 部長
土岐 哲己

ASに全員集合!
中央会に入会して丸10年が経ち、自身11回目の全日本トライアスロン皆生大会を迎えようとしています。

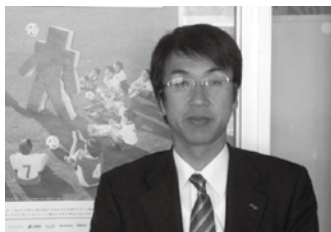
AS部長という大役をいただいた関係で、今大会に向けた抱負を書けとの原稿依頼がありました。しかしながら、鼻息荒く何かを宣言するつもりは毛頭ありません。

今までトライアスロンボランティアに携わってこられたOB諸氏ならびに歴代AS部長に敬意を払いながら、コナンや鬼太郎に並ぶ鳥取県から全国発信できる数少ないスポーツイベントを、地域に根ざす青年経済団体としてしっかりサポートしていきたいとおもいます。

親愛なる現役会員の皆さん、どうか力を貸してください。(返せませんけど...) 敬愛するOB会員の皆さん、想い出話に花を咲かせましょう。当日は眉間にしわを寄せさせない、和気藹々とした楽しい空間にしたいとおもいます。



AS部 部長 後藤 公平



OB 訪問

桑垣栄一OB
(29期ご卒業)

西部青年中央会のOB、現役会員の皆様お久しぶりです。現在私は縁あって㈱SC鳥取のお世話になっております。㈱SC鳥取については先月号のハンサムでも弊社社長が寄稿しておりますのでご存知かとは思いますが、プロサッカーチーム「ガイナール鳥取」を運営する会社です。

この会社のお世話になったのは、昨年末関係者の方々より「㈱SC鳥取で仕事してみないか」と声をかけて頂いたことがきっかけでした。その方々より会社の事業説明を受けている中で、頻繁に出てくる「地域振興」「スポーツ」という言葉に、西部青年中央会に入会して間もない頃夢中になった「皆生トライアスロン」のボランティア活動に通じるものを感じました。そして、ここ2年近く事情により仕事から遠ざかっていたため仕事への復帰を考えていた私は、初めて経験する仕事に多少の不安はありましたが、今年の2月より㈱SC鳥取のお世話になることを決めました。

何かと暗い話題の多い昨今、地域の皆様に「元気」を提供できるよう選手とフロントが一丸となり、JFL優勝を目指して頑張りますので、引き続き「ガイナール鳥取」にご支援頂きますよう宜しくお願い致します。併せて皆様のご健勝と西部中小企業青年中央会の益々の発展を心より祈っております。

店舗紹介

ぶどうの木カフェ

皆さんこんばんは。(こんにちはかな?)安岡です。遅ればせながらですが報告させていただきます。昨年10月にオープンしたイオン日吉津ショッピングセンター内に出店いたしました。『ぶどうの木カフェ』という名で東館(旧館)中央入り口付近にあります。(外と言っても過言ではありません。)

『カフェ』というちょっとこそばゆい感じが個人的には気に入っています。

皆様にも気に入っていただけるように日々模索し、より良い店作りをしていきたいと思っております。イオン日吉津に来られた際には是非お立ち寄りください。

喫煙室もありますので、愛煙家の方も気兼ねなくお過ごしいただけるのではと思います。

皆様のご来店を心よりお待ちしております。



(イメージ) 食博覧会実行委員会提供

°09「食」博覧会・大阪

今回、昨年昨年当会が考案した「みなとのまぐろバーガー」が大阪で行われる「食」博覧会に5月3・4・5・6日に出店する事になりました。

つきましてはゴールデン・ウィーク中関西方面に行かれる方はぜひともインテックス大阪にお立ち寄りください。(記事：松原)

※'09「食」博覧会・大阪

今年で7回目を迎える日本最大級の食のイベントで、47都道府県ブース及び世界が集合する4年に1度のイベント。

3月度委員会報告

政治行政委員会

平成21年3月5日(木)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/6名
議題/・2月担当例会反省の件
・今後の活動について

環境問題委員会

平成21年3月12日(木)於:炉端かば 出席者/12名
議題/・役員会報告の件
「森と水の学校」と「下敷き作成」について

Neo・ラヴィ委員会

平成21年3月9日(月)於:レストランぶどうの木 出席者/8名
議題/・役員会報告の件
・「公民館」と「公民館以外の地域の力」の取りまとめについて

ビジネス委員会

平成21年3月9日(月)於:米子全日空ホテル 出席者/9名
議題/・セミオープン委員会
講師:丸京製菓株式会社 代表取締役社長 鷺見浩生氏
演題:「どらやきベンチャー」

エリアデザイン委員会

平成21年3月10日(火)於:海潮園 出席者/10名
議題/・役員会報告の件
・3月担当例会の件

広報委員会

平成21年3月5日(木)於:馳走屋 丸八 出席者/12名
議題/・役員会報告の件
・ハンサム編集の件

総務委員会

平成21年3月4日(水)於:まつだ家本店 出席者/13名
議題/・打ち上げ旅行の件
・レクリエーション例会の件

4月役員会報告

4月定例役員会が平成21年4月1日(水)、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。

- ・3月例会反省の件
- ・4月レクリエーション例会開催の件
- ・35周年記念事業並びに記念式典の件
- ・その他

※なお、詳細につきましては各委員長までご参照ください。

4月例会案内

と き:平成21年4月12日(日) 9:30~15:30
と ころ:大山ガーデンプレイス(伯耆町運動公園)
内 容:キックベース(雨天の場合ソフトバレー)・
バーベキュー・蕎麦料理対決他
担 当:総務委員会

電話番号訂正のお知らせ

会員手帳に記載されております、松尾会員、廣谷会員の携帯番号に誤りがありました。ご迷惑をおかけ致しましたことを、お詫び申し上げます。

松尾友雄会員
誤) 090-8999-0363
正) 090-1356-5499

廣谷栄一会員
誤) 090-1356-5499
正) 080-5613-6497

編集後記

私は初対面の方に自己紹介をする際、「私は歌手です」と伝えている。スーツ姿のビジネスマンがまじめな顔で言うものだから、大概それを聞いた方は、冗談だと思って微笑を浮かべる。しかし当の本人は決して冗談のつもりでも、ふざけているわけでもない。まあ、ちょっとしたアイスブレイクの意味も込めているので、素直に笑っていただかなければ、それはそれで後が困るのだが…。

ここで私が言う「歌手」とは、職業としての歌手ではなく、「私」という存在が何者なのかを表現している。現に私は米子を中心に活動するアカペラグループのリーダーを務めているので、全くの嘘ではないし、それに、歌手はそもそも「資格」とか「試験」がない。上手下手は関係なく、ある意味「言ったもん勝ち」でもある。

私は今現在、様々な肩書きを持っている。PTA会長、生命保険の外交員、賃貸業経営者、中央会会員、そして任意団体にも所属し、個別に米子を盛り上げるための活動をしている。色々な立場の、色々な私がそこにいる。まさしく、そのそれぞれの場所に「色」がある。そしてそれぞれの場所に、その場所なりの思想があり、主張がある。

また、それらが集まる社会という枠の全体像は、その個々が作り出す様々な色が、あちらこちらで奇妙なモザイクカラーを作り出している。その流れは抗い難いほどの力を持ち、そしてあらゆるものを簡単に飲み込んでいく。

極端な色を持つ者ほど他の色を拒絶し、他者と混ざることが嫌う。逆に純潔な白を持つ者は、自分の意志とは無関係に、あつという間に他者に染められてしまう。

そんな社会で、自分という色が違う色に染まってしまうように。私自身の色—自分を見失わず、絶対的な立ち位置を確立するために。

そして、自分の色なりの結論を導くために。そのために私は、「歌手です」と伝えているのだ。

「歌手」とは、今後も私が私であり続けるための、決して狂わない私の羅針盤なのである。

(記事：浜澤)